

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	茂木町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	須藤地区まちづくり推進事業	総事業費	75,594	75,180	261,487	50,000	50,000	512,261
		うち市町支出額	75,594	75,180	258,836	0	0	409,610
		うち県交付金	37,797	37,590	129,418	0	0	204,805
2	ふるさとヒーロー応援事業	総事業費	604,514	602,893	602,058	600,000	600,000	3,009,465
		うち市町支出額	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	3,000,000
		うち県交付金	300,000	300,000	300,000	0	0	900,000
3	焼森山ミツマタ群生地を活用した地域振興事業	総事業費	665,698	607,602	450,624	200,000	200,000	2,123,924
		うち市町支出額	600,000	600,000	200,000	200,000	200,000	1,800,000
		うち県交付金	300,000	300,000	100,000	0	0	700,000
4	茂木の自然を活用した子育て支援・郷土愛醸成事業	総事業費	500,072	514,806	512,024	500,000	500,000	2,526,902
		うち市町支出額	250,000	250,000	250,000	300,000	300,000	1,350,000
		うち県交付金	125,000	125,000	125,000	0	0	375,000
5	ラーメンフェスタ in もてぎ	総事業費		3,000,060	2,000,000	0	100,000	5,100,060
		うち市町支出額		3,000,000	0	0	0	3,000,000
		うち県交付金		1,500,000	0	0	0	1,500,000
6	もてぎ里山ウォーク大会開催事業	総事業費		3,166,707	3,608,002	3,395,554	3,500,000	13,670,263
		うち市町支出額		981,096	1,500,000	1,500,000	1,350,000	5,331,096
		うち県交付金		490,548	750,000	750,000	0	1,990,548
7	もてぎ昭和の日開催事業	総事業費					2,093,522	2,093,522
		うち市町支出額					2,000,000	2,000,000
		うち県交付金					1,000,000	1,000,000
8	ふみの森まちなか文化事業	総事業費					3,012,109	3,012,109
		うち市町支出額					3,000,000	3,000,000
		うち県交付金					1,500,000	1,500,000
9	もてぎクリスマスイベント	総事業費					2,128,192	2,128,192
		うち市町支出額					1,813,174	1,813,174
		うち県交付金					906,587	906,587
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	1,845,878	7,967,248	7,434,195	4,745,554	12,183,823	34,176,698
		うち市町支出額	1,525,594	5,506,276	2,808,836	2,600,000	9,263,174	21,703,880
		うち県交付金	762,797	2,753,138	1,404,418	750,000	3,406,587	9,076,940

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	茂木町
事業名	もてぎクリスマスイベント開催事業
事業主体の名称	もてぎクリスマスイベント実行委員会
代表者の名称	実行委員長 古口 達也
事業主体の所在	茂木町大字茂木155
事業主体の概要	・団体の目的:この委員会は、茂木町でクリスマスイベントを開催し、町内への誘客促進と中心市街地活性化を図ることを目的とする。 ・設立年月日:令和7年9月11日 ・構成員等:茂木町、茂木町商工会、茂木町観光協会、道の駅もてぎ、ふみの森の仲間たちこだまの会、教育委員会
当該事業に係る地域の現状と課題	茂木町は人口減少や少子高齢化が喫緊の重要課題となっている。中心市街地では、後継者不足等により閉店する商店も多く、人の往来も減少している。 春・夏・秋には「ふるさともてぎ夏まつり」や「彼岸花ウィーク」、「うまいもの市」等の各種イベントを開催し、町内への誘客を図っているが、人出が落ち込む冬季のイベントは開催していなかった。今回、新たに「クリスマスイベント」を開催し定着させていくことで冬季の誘客に繋げていきたい。 また、まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」で開催することで、市街地の商店や「もてぎ昭和館」にも協力を呼びかけ、市街地全体をクリスマスの雰囲気で盛り上げ、誘客促進と中心市街地の活性化に繋げていきたい。 茂木町のクラフト作家や飲食店のPRも兼ねて、令和8年度以降もこのイベントを継続していきたい。
事業目的	・クリスマスイベントを通じた町内への誘客促進と中心市街地の活性化。 ・町の魅力の発信及び新たな観光客の開拓。 ・イベントの少ない冬季の新たなイベント創出。
事業概要	【関係人口定義及び分類:Ⅰ-a、Ⅰ-d】 【令和7年度】 もてぎクリスマスマーケット 日時:12月20日(土)、21日(日) 場所:まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」 概要:町内外から50店舗のクラフト作家や飲食店等が出展した。 クラフト関係 30店舗(陶芸、衣料、アンティーク雑貨等) 飲食店 15店舗(軽食、スイーツ、ワイン等) ワークショップ 5店舗(アロマオイル、布小物、革製品等) 市街地マップを配布し、「もてぎ昭和館」や市街地への誘客を図った。 2日間を通して、60,000人の来場者があった。 イベントの少ない冬季のクリスマスイベントとして開催し、町内への誘客促進と本町の魅力向上に繋がった。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標:農商工親が連携したまちづくり 数値目標:観光入込客数 2,700,000人(令和11年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

			令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			もてぎクリスマスイベント		もてぎクリスマスイベント
事業費			2,128,192	2,128,192	2,300,000
市町支出金 (ソフト事業分)			1,813,174	1,813,174	2,000,000
うち県交付金			906,587	906,587	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等			315,018	315,018	300,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支決算書)

市町名	茂木町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	もてぎクリスマスイベント開催事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	精算額	備考
町支出金	1,813,174	
出店者負担金	315,018	出展料(50店舗)、利息
計	2,128,192	

2 支出の部

科目	精算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
謝金	60,709	60,709	30,355	0	ワークショップ協力者等 謝礼
消耗品費	414,983	414,983	207,492	0	イベント用消耗品、装飾用品、看板 等
印刷製本費	198,000	198,000	99,000	0	チラシ、ポスター、案内図 印刷
食糧費	24,700	0	0	24,700	スタッフ昼食、シルバー人材茶菓子
通信運搬費	42,000	42,000	21,000	0	チラシ・ポスター郵送料
手数料	2,420	2,420	1,210	0	振込手数料
委託費	1,043,580	753,262	376,631	290,318	出展者調整、会場設営、駐車場整理等
使用料・賃借料	341,800	341,800	170,900	0	会場使用料、チラシ用イラスト使用料
		0	0	0	
		0	0	0	
計	2,128,192	1,813,174	906,587	315,018	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	茂木町
事業名	もてぎ昭和の日開催事業
事業主体の名称	茂木町昭和の日実行委員会
代表者の名称	実行委員長 古口 達也
事業主体の所在	茂木町大字茂木155
事業主体の概要	・団体の目的:この委員会は、「昭和レトロ」活用したイベント開催などを通して、中心市街地活性化と交流人口の増加を図ることを目的とする。 ・設立年月日:令和7年4月1日 ・構成員等:茂木町長、商工会会員、警察署員、地元商店会、教育委員会等
当該事業に係る地域の現状と課題	・茂木町は少子高齢化や人口減少が喫緊の重要課題となっている。そのような状況の中、昭和の風情が残る中心市街地を中心に「昭和レトロによるまちづくり」を提唱し、町民から寄贈を受けた、たばこ産業で栄えた昭和の輝かしい歴史の品々(昭和レトロの数々)を展示する「もてぎ昭和館」を、令和6年4月にオープンした。そのこだわりの収蔵品は実際に触れることができ、また撮影も可とすることによってSNSにおいても大きく取り上げられ、令和6年9月には来場者が5,000人を突破し、令和7年1月には来場者10,000人を超えるなど、中心市街地の一大観光スポットとなっている。 ・来場者に対しアンケートを実施し、圧倒的に要望が多かった飲食物やお土産を購入できる施設「第2もてぎ昭和館」の設置を進め、令和7年4月のオープンに向け準備中である。 ・地域においても商店主の有志が本事業に賛同して商店会を結成し、もてぎ昭和館と連携して地域の活性化、経済の活性化を図るため活動を始めた。 ・商店街経営者の高齢化などによる店舗の減少、それに伴う来客の減少もあり、中心市街地の空洞化は大きな課題である。新たな地域の魅力の発見、周知を行い、地域及び経済の活性化を目指す。
事業目的	・「昭和レトロ」を通じた中心市街地の賑わいづくり。 ・町の魅力の発信及び新たな観光客の開拓。 ・「シャッター街」となりかけていた地元商店の活性化(空き店舗活用)と地域経済の活性化。
事業概要	【関係人口定義及び分類:Ⅰ-a、Ⅰ-d】 【令和7年度】 ①もてぎ昭和の日のイベントの実施(入込客:8,800人 商工会加盟店出店:13店 売上:1,446,400円) 日時:4月29日(火 祝) 場所:茂木市街部(茂木駅交差点～大町交差点) 概要:第2もてぎ昭和館グランドオープンにあわせ、もてぎ昭和の日のイベントを開催する。 当該区域を歩行者天国にし、昭和の名車や旧車のバイクの展示と地元商店等による露店の出店を行う。 併せて茂木警察署開設100年を記念したバトカー等を展示する。 ②昭和レトロによるまちづくりPR ・年間を通してSNSや、チラシ・パンフレットを作成・配布による広報活動を実施する。 ・有志による商店会を中心に、第2もてぎ昭和館の運営(毎週土日曜日に開館)を行う。併せて、周辺の老舗菓子店等との連携を図り、継続的な昭和レトロなまちづくりのPRを行い、市街地への継続的な集客を目指す。 令和6年度 来場者 → 14,218人 令和7年度(R8.2末現在)来場者 → 22,863人(前年比:+8,645人) (R8.2末現在)累計 → 37,081人
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【令和8年度以降】 ・令和7年度の取組結果を踏まえ、引き続き、第1・2もてぎ昭和館を中心として定期的なイベントを開催していきたい。昭和レトロな街づくりを目指し、周辺の和菓子・洋菓子店などとの連携や、町文化施設との連携も視野に、市街地の活性化への取り組みを検討する。
	基本目標:農工商観が連携したまちづくり 数値目標:観光入込客数 2,700,000人(令和11年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

			令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			もてぎ昭和の日		もてぎ昭和の日
事業費			2,093,522	2,093,522	2,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)			2,000,000	2,000,000	2,000,000
うち県交付金			1,000,000	1,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等			93,522	93,522	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	茂木町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	もてぎ昭和の日開催事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	精算額	備考
町支出金	2,000,000	町補助金
出店者負担金	26,000	テーブル使用→4台@¥1000 テント用ウェイト→11@¥2000
寄付金	67,278	来場者寄付(協力)金
雑入	244	預金利子
計	2,093,522	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	162,502	162,502	81,251	0	事務用品、イベント消耗品、等
印刷製本費	467,954	467,954	233,977	0	チラシ、ポスター、ノベルティーステッカー等
光熱水費	0	0	0	0	
委託費	550,840	550,840	275,420	0	会場警備、音響設備経営
使用料・賃借料	362,010	362,010	181,005	0	会場設営用備品、会場使用料 等
広告費	146,266	146,266	73,133	0	新聞折り込み 等
報償費	261,990	261,990	130,995	0	山梨省(入)アパレルMC、展示資料出版者他)謝金、駐車場・控室等提供者謝礼金 等
事務費	141,960	48,438	24,219	93,522	イベント保険 等
計	2,093,522	2,000,000	1,000,000	93,522	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号ー5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	茂木町
事 業 名	ふみの森まちなか文化事業
事業主体の名称	ふみの森まちなか文化事業実行委員会
代 表 者 の 名 称	実行委員長 関 栄二
事業主体の所在	茂木町大字茂木1720ー1
事業主体の概要	・団体の目的:この委員会は、茂木町まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」を活用し、文化を通じた中心市街地のにぎわい創出と交流人口の増加を目的とする。 ・設立年月日:令和7年4月1日 ・構成員等:教育委員会、町商工観光課、町商工会、図書館ボランティア、ギャラリー利用者
当該事業に係る地域の現状と課題	・茂木町は少子高齢化や人口減少が喫緊の重要課題となっている。 そのような状況の中、町中心市街地の旧島崎酒造の跡地に平成28年に開館した「茂木町まちなか文化交流施設 ふみの森もてぎ」は、町有林の木材を使用した木造の図書館や旧酒蔵を活用した町の歴史を伝えるギャラリーを併せ持つ複合文化施設として、年間約10万人が来館し、歴史や文化を通じた中心市街地の活性化施設、町内外の人の交流の場として町に欠かせない施設となっている。 ・こうした中心市街地の活性化の機運をより高める一助となるため、ふみの森もてぎが、多くの誘客を期待できる魅力的な企画展・関連イベントを開催することで、よりいっそう地域の活性化を図るため活動を始めた。 ・中心市街地における来客者数の減少及びそれに伴う経済活動の低迷を解消するため、多くの集客を望めるようなイベントの実施に取り組むこととした。ふみの森もてぎでの展示会等への来場者を増やすとともに町の魅力等をPRすることで、来町機会を創出し、活性化を目指す。
事業目的	・まちなか文化交流施設である「ふみの森もてぎ」の持つ文化的価値を活用した中心市街地の活性化 ・魅力ある企画展・文化イベントの開催による、中心市街地への観光客の誘導
事業概要	【関係人口定義及び分類:Ⅰーa、Ⅰーd】 【令和7年度】 ①動物写真家 岩合光昭写真展「日本ねこ歩き」 日時:7月5日(土)～8月3日 場所:ふみの森もてぎギャラリー 概要:人気写真家・岩合光昭氏が日本の街並みとともに撮影した猫の写真展を開催する。世界的に著名な猫写真家である岩合氏を招いての写真展やイベント、関連企画を開催する。著名な写真家であるとともに、親しみを持ちやすい猫の写真展を開催することで、町内外から多くの集客を目指す。併せてもてぎ昭和館への誘導も行うことで、ふみの森もてぎだけでなく、もてぎ昭和館も含めた市街地全体の集客増加を目指すとともに、市街地における魅力発信を行い、茂木町への継続的な再訪を促し、町の活性化を目指す。 ②町関連作家の作品展示 年間を通して町出身や町に関連する作家の展示会を開催し、町の文化・芸術の活性化の機運を高めるとともに、ふみの森もてぎへの誘客を図り、中心市街地の活性化を目指す。 【令和8年度以降】 令和7年度の取組結果を踏まえ、引き続き多様なジャンルの企画展を企画・開催することで、ふみの森もてぎの魅力発信するとともに、施設のリピーターを増やし、継続的な集客を目指す。それに伴い、昭和館や市街地の商店等へ誘導することで、ふみの森もてぎのみにとどまらない連携企画を検討し、継続的な活性化を進めていく。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標:農商工観が連携したまちづくり 数値目標:観光入込客数 2,700,000人(令和11年度) 基本目標:教育によるまちづくり (2)魅力ある社会教育の推進 数値目標:ふみの森もてぎ来館者数 100,000人(令和11年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳			(単位:円)		
			令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			ふみの森まちなか 文化事業		ふみの森まちなか文化事業
事業費			3,012,109	3,012,109	2,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)			3,000,000	3,000,000	2,000,000
うち県交付金			1,500,000	1,500,000	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等			12,109	12,109	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支決算書)

市町名	茂木町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	ふみの森まちなか文化事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	精算額	備考
町支出金	3,000,000	
雑収入	12,109	参加者協力金
計	3,012,109	

2 支出の部

科目	精算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	2,486	2,400	1,200	86	イベント消耗品 等
印刷製本費	115,500	113,000	56,500	2,500	チラシ、ポスター 等
通信運搬費	220,818	220,000	110,000	818	展示作品運搬費、切手代
委託料	10,000	10,000	5,000	0	展示設営費
使用料・賃借料	2,300,760	2,300,000	1,150,000	760	展示作品(写真)借用費 展示用パネルレンタル料
報償費	352,000	352,000	176,000	0	イベント出演者謝金
手数料	2,640	2,600	1,300	40	振込手数料
食糧費	7,905	0	0	7,905	イベント茶菓子代
		0	0	0	
計	3,012,109	3,000,000	1,500,000	12,109	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合